



南の風

令和4年11月号

学校教育目標「自ら考え判断し表現する子」

めざす児童像「自ら考える子 自ら判断する子 自ら表現する子」

☆今年の最重点目標「自ら考え判断し表現する力を育てる教育課程を創る」

☆スローガン「あいさつとお掃除とお花の学校」

風早南部小学校長 城川 早苗

11月に入り3年ぶりに持久走練習が始まりました。一人ひとり黙々と走っている姿にたくましさを感じます。体育委員会の5・6年生は消えかけたラインをひきなおしたり、校庭のコンディションを整えたり全校児童が走りやすいように朝早くから動いています。持久走の目的は、体力作りと自己の記録への挑戦です。29日の記録会に向けて1秒でも記録が縮まるように練習を行っています。

保護者の皆様、健康観察、服装の準備等ご協力ありがとうございます。



授業公開

柏市の「みんなでつくる魅力ある学校」の研究指定を受け、11月2日に授業公開をいたしました。東部地区の小学校7校、合計120名程度の先生方が来られました。子どもたちは、いつも違う様子に緊張したり、戸惑ったりすることもあったと思いますが、いつも通りの授業を公開することができました。子どもたちが下校したあとに参観いただいた先生方から授業の感想をうかがいました。

以下感想です。

- ・子どもたち同士で意見を出し合い、その意見に自信を持って発表していて素晴らしいと思いました。(社会)
- ・子どもたちの発表で理由をしっかりと述べていたことはすばらしい。発表の機会が多く、慣れていると感じました。(総合)
- ・帰り際1人の児童から「今日の僕はもうでした？」と話しかけられました。自信を持って学習に取り組んでいると感じました。(特別支援)
- ・グループ学習への軌道修正、先生の声かけを聞いて児童がすぐ反応できるところは信頼関係があるからこそと思いました。(国語)
- ・負けても不平・不満を持っているような児童がいなかった。トライをしたりよいプレーをした後に自然と賞賛する場面が多かった。(体育)
- ・グループで集まった時に自分の意見(解決策)を言ってから「あーそうなんだ」「いいね」「それは何？」と対話が生まれていた。(生活)
- ・堂々としている。発表慣れしている。どうしてもシャイになりがちなのにすごい。日頃の成果だと思います。見習いたいです。(外国語)
- ・発問に対して、自分の思いを言葉にできる児童が多数いた。素直に思ったことをつぶやく姿がとてもよかった。(道徳)
- ・対話させることで、1人ではなくみんなで問題を解決しているという感じがよかったです。(算数)

子どもたちの日頃の学習の成果を見ていただきました。先生たちもこの授業公開をきっかけに今まで以上に日々の授業を大切にどのようにすれば子どもたちに学力が身につくのかを考えながら勉強してきました。今後も引く続き子どもたちがわくわくするような授業が展開できるように職員一同頑張っていきます。



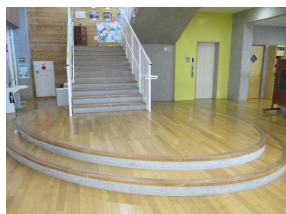
南部小の校舎にこめられた思い

1年生の生活科の授業の一環で、新校舎の設計に携わった方々にお話を聞くことができました。校舎を建てるときに「明るい」「あったかい」「わくわくする」「学校に行くのが楽しくなる小学校を創る」を目標に設計されました。この目標が、多目的ホールの吹き抜けや廊下の壁の木のぬくもり、階段下のトンネルなどに生かされています。

お話のなかでとても印象的だったのは

風早南部小には、体育館はありません。

という言葉です。実は、体育館として使っている場所の正式な名称は「講堂」もしくは「アリーナ」と言います。言われてみれば「体育館」という表示ではありませんでした。



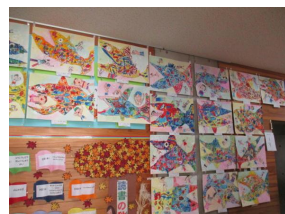
階段下の楕円は舞台をイメージ

多目的ホールの階段下やアリーナ前の階段の下には、楕円形のステージが設けられています。ここは舞台として使ってもらうことを考えてつくったそうです。

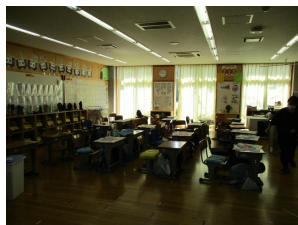
というように学校にはわくわくするような仕掛けがたくさんあります。あまり紹介してしまうと1年生の学習にならないのでこのあたりでやめておきますが、知れば知るほど設計に携わってこられた人たちの思いを感じて、ますます学校に愛着を持つことができました。とてもよい時間を過ごすことができました。

まるで美術館

10月に図工の時間に取り組んだ絵画を廊下に掲示しています。廊下を歩いているとつい足をとめて見入ってしまいます。今年の作品の傾向としては色使いがとても鮮やかであることだと思います。とても明るい気持ちになりますね。保護者の皆様にお見せできないのが残念です。



ショート避難訓練



11月9日の夕方に茨城県を震源としたやや大きな地震がありました。いつくかわからない大地震に備えて日頃から訓練は必要です。

本校では年に3回の避難訓練の他に休み時間等にショート避難訓練を行っています。10日は3時間目の授業始まりに行いました。緊急地震速報が聞こえるとすばやく机の下にもぐる様子が各教室で見られました。机の下にもぐっているときには、おしゃべりをせず放送で指示を待っていました。訓練が終わると担任との振り返りです。登下校中や放課後等、大人がいない場合に地震に遭遇する可能性もあるのでどのように行動したらよいかを自分たちで考えるように指導しました。是非ご家庭でも話題にしていたきたいと思います。

4・5年生校外学習

11日（金）に4年生が千葉市科学館に校外学習に行ってきました。4年生の校外学習のめあては「マナー・体験・友情」でした。館内では多数の学校が来ていました。実験室への移動は余裕を持って5分前に集合、お弁当のときはしっかりと黙食を守るなどとても立派な見学態度でした。グループで協力してたくさんの実験や体験ができていました。またバスのなかではレク係が歌やゲームやクイズを考えてきてくれてとても盛り上がりしました。



私はこの学年と1年生から4回一緒に校外学習に行っているのですが、成長した姿をみることで嬉しく思いました。

14日（月）は5年生が焼き物体験と工場見学に茨城県の笠間と守谷に行ってきました。朝が早かったのですが、子どもたちは元気いっぱいに出かけていきました。めあては「2つの工業生産を知り働く人の思いを知ろう」社会科で学んだ学習を生かす活動です。焼き物を作る工程の説明や工場見学での説明をしっかりと聞くことができ、学習に対する意欲が伝わってきました。林間学校に引き続き、めあてを常に意識して一人ひとりが活動をした5年生。あと4か月で最高学年となります。楽しみです。



14日（月）は5年生が焼き物体験と工場見学に茨城県の笠間と守谷に行ってきました。朝が早かったのですが、子どもたちは元気いっぱいに出かけていきました。めあては「2つの工業生産を知り働く人の思いを知ろう」社会科で学んだ学習を生かす活動です。焼き物を作る工程の説明や工場見学での説明をしっかりと聞くことができ、学習に対する意欲が伝わってきました。林間学校に引き続き、めあてを常に意識して一人ひとりが活動をした5年生。あと4か月で最高学年となります。楽しみです。



カシワの木に実ができる

職員室前にカシワの木が植えられています。新校舎ができたときに植樹された木です。保護者からカシワの木にどんぐりができることを教えていただきました。そしてその実を提供してくださいました。児童昇降口に掲示しています。くぬぎに似た形です。機会がありましたら是非ご覧ください。

